

令和3年 第1回

君 津 市 教 育 委 員 会 会 議 録

日時：令和3年1月21日（木）午後3時00分

場所：災害対策室

令和3年第1回君津市教育委員会会議録

1 日 時 令和3年1月21日（木）午後3時00分開会 午後3時45分閉会

2 場 所 災害対策室

3 出席者 教育長 粕谷哲也

委 員 伊澤貞夫、小倉洋一、佐藤 薫、増田亜紀

4 出席職員 教育部長

安部吉司

教育部次長(事)教育総務課長

高橋克仁、教育部副参事(事)学校教育課長 縄谷和利

学校再編推進課長

草苅祐一、生涯学習文化課長

矢野淳一

体育振興課長

大野 栄、学校再編推進課主幹

植田庸介

学校給食共同調理場長

毛塚 忠、生涯学習交流センター所長(兼)君津中央公民館長

川名 勲

中央図書館長

田淵陽子、生涯学習文化課副課長(事)生涯学習係長

布施利之

(事務局)教育総務課副課長

鈴木洋和

5 傍 聴 人 なし

6 会議日程 日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 教育長報告について

日程第3 議案第1号 令和2年度君津市優秀な教職員表彰について

議案第2号 大和田小・坂田小の統合に伴う新校名の原案について

報告第1号 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応状況について

報告第2号 専決処分（後援関係）の報告について

報告第3号 令和2年度君津市準要保護児童生徒の認定について

粕谷教育長

ただいまの出席者は全員で定足数に達しておりますので、これより、令和3年第1回君津市教育委員会会議を開催します。

粕谷教育長

日程第1、前回会議録の承認について、を議題といたします。

事前にご確認をいただいておりますが、各委員から何かお気づきの点はございますか。

粕谷教育長

ご意見等も無いようでございますので、採決を行います。前回会議録の承認について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。会議録につきましては承認されました。

粕谷教育長

日程第2、教育長報告について、1月に出席した行事及び出席予定の行事についてご報告いたします。議案書の2頁をご覧ください。内容は記載のとおりでございます。

例年ですと、年明けの初日に、市の仕事始め式が行われているところですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今年の仕事始め式は実施されませんでした。報道等にもありますように、昨年末以降、首都圏を中心に感染者が急増していき、近隣市においてクラスターが発生するなど、身近な場所でも広がりを見せており、いつ誰が感染してもおかしくない状況となっております。

そういった状況を踏まえ、6日に開催を予定していた上総小櫃中学校開校記念式につきましては、生徒や関係者の健康と安全を守るために、中止といたしました。

また、7日に政府から一都三県に対して発出された緊急事態宣言や、千葉県からの不要不急の外出自粛要請などを受け、本市では、翌8日から、学校開放も含め、公民館などの公共施設の開館時間を午後8時まで短縮いたしました。しかしながら、その後、本市においても、感染拡大に歯止めがかからない状況が続いたため、19日以降、緊急事態宣言の終期である2月7日まで、公共施設を一斉休館としたところでございます。

緊急事態宣言下の小中学校の対応については、8日に臨時4市教育長会議を開き、県立学校の対応なども踏まえて、協議をいたしました。今回は、これまでのコロナに対する経験や知見に基づき、小中学校などに対する一斉休校は要請されておきませんので、引き続き、十分な感染防止対策を講じながら、子どもたちの学びを止めることのないように取り組んでまいりたいと考えております。

なお、昨日、市内の小学校に通う児童1名が新型コロナウイルスに感染したことが確認されまして、当該校については、本日と明日の2日間、臨時休業としております。君津保健所からは濃厚接触者はいないとの報告を受けておりますが、今後も引き続き、学校や保健所と連携を図りながら対応してまいります。

この、新型コロナウイルス感染症に係る一連の対応状況の詳細につきましては、この後、担当からご報告させていただきます。

粕谷教育長

ご質問等、ございますか。

質問等も無いようでございますので、日程第3、議事に入ります。

本日の案件は、議案2件、報告3件でございます。このうち、議案第1号は「人事案件」でございますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開による審議としたいと思いますが、このことについて、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。よって、議案第1号は非公開により審議いたします。なお、議案の審議は、議事進行の都合上、日程の最後といたします。

粕谷教育長

はじめに、議案第2号 大和田小・坂田小の統合に伴う新校名の原案について、を議題といたします。議案第2号について、事務局の説明をお願いします。

草苅学校再編推進課長

議案第2号 大和田小・坂田小の統合に伴う新校名の原案について、ご説明いたします。大和田小・坂田小の統合に伴う新校名の原案について、君津市教育委員会行政組織規則第7条第19号の規定により、議決を求めるものです。これまで、小糸・清和地区ならびに小櫃・上総地区における統合校の新校名を決定したときと同様に、まず、教育委員会として新校名の原案を決定し、次回の市議会定例会にて小学校の設置条例の一部改正の議決を経ることで、校名の正式決定という運びになります。

大和田小・坂田小における統合後の新たな学校の校名については、これまで、教育委員会会議、協議会等で経過報告し、ご協議いただいたところではありますが、今回、議案の提出にあたり、改めて、校名決定の手順、手続き、現況等について説明させていただき、その後、議案の提案理由をご説明したいと存じます。

まず、「校名決定までの流れ」をご覧ください。このフロー図の上から順に校名決定までの手順等をお示したものであります。在校生、卒業生、保護者、地域の方々、市内外から300件近い応募をいただき、統合準備室の総務部会で絞り込みを行った校名候補について、その推薦理由を付して、教育委員会に提出いただいたところでもあります。その内容については、12月25日の総合教育会議（※詳細については、市のホームページに掲載）、教育委員会協議会にてお示ししたとおりです。なお、統合準備室での活動は、この絞り込みの作業を含め、統合準備室だよりを発行するとともに、ホームページへの掲載や地域へ回覧するなど、選定作業を含め、極めてオープンに関係する皆様方のご意見をうかがいながら進めたところでもあります。そして、本日、新校名の原案決定の後、市議会の議決を経て校名が正式に決定することになります。

それでは、具体的な校名案について、ご説明いたします。統合準備室での選定協議において、地域感情を考慮し、両校の名前を用いたものは、組み合わせたものも含めて、なるべく避けたいという意見が多数あり、それよりも新しい学校づくりという思いを持って校名を絞り込んでいこうとなりました。また、これまでの統合対象校においては、校名候補の「推薦順位」を付けておりましたが、統合準備室での協議の結果、どの候補も甲乙付け難いということから、一推しというものはなく、校名候補の「推薦順位」は付けないことで意見が一致したところがございます。「君津小」、「君津西小」、「周西北小」、「周西の丘小」、以上4つの校名候補に絞り込んだ主な意見や推薦理由については、推薦書に記載のとおりとなります。

今回、校名の原案を決定していくにあたり、委員の皆様には、これまでの統合校以上に回数を重ね、ご協議いただきました。その結果を踏まえ、「周西の丘小学校」が適切ではないかと考えております。

その理由としましては、子どもたちにとって「周西」や「丘」という言葉がとても馴染みのあるものであること、また、「丘」という言葉が地域の特徴を表しており、学校の場所もわかりやすいといったことが挙げられます。他にも、今後、小中一貫教育校となることや、中学校への進学につながり等市全体のバランスを考えると、「周西の丘」がふさわしいと考えたところであります。また、12月25日の総合教育会議において、市長から「統合準備室委員の思いを尊重しながらも、市内全体のバランスを踏まえて」といった趣旨の発言がありましたが、そちらも踏まえたものであることを申し添えます。以上のことから、「周西の丘小学校」が、適切であると考えたところであります。議案説明については、以上であります。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

小倉委員、いかがでしょうか。

小倉委員

原案の「周西の丘小」もいいと思いますけれども、私としては、「君津小」がいいかと思います。理由としては、本市に君津中学校はありますが、君津小学校はないということや、準備室委員の意見にもありましたように、君津を代表する小学校になってもらいたいということもありますので、個人的には「君津小」がいいかと思います。

粕谷教育長

伊澤委員、いかがでしょうか。

伊澤委員

学校再編については、「新たな学校づくり」ということで取り組んできており、統合準備室を設置し、設立に向けて多くの方々が尽力されてきています。私自身、校名を決める際には、せっかく統合するのであれば、新しい校名がいいということをこれまで言ってきました。今回も非常に難しく、準備室委員の皆さんがそれぞれ思いを持って、そして責任を持って選定していただいたものであり、どの校名になっても、子どもたちが愛着を持ち、夢と希望を持って新しい学校づくりをしてくれるものと思います。

私としては、山の上3校、君津高校を含めて山の上4校という呼び方を地域の方々が言っており、最終候補にはありませんけれども「山の上小」もいいと思っていたのですが、丘ということで検討していただいて、それであれば子どもたちにとって馴染みのある校名や場所のわかりやすさに加え、小学校らしいということで「周西の丘小」がいいかと思いました。

粕谷教育長

佐藤委員、いかがでしょうか。

佐藤委員

「君津小」もいいと思いますが、市内全体のバランスを考えると、君津中学校ではなく周西中学校

へ進学する子どもたちの小学校ということで、ねじれてしまって分かりづらいと思いました。周西という言葉は、地域的にもとても馴染みがあるので残していきたいと思うのですが、周西小学校は既にあるので、同じ周西地区の中の山の上ではなくて丘の上にあるという意味もあり、そして周西中学校とこれから小中一貫教育を進めていくことも考えると、やはり周西という言葉を残し、そして小学生らしく、柔らかい、「周西の丘小」がいいのではないかと思います。

粕谷教育長

最後に増田委員、いかがでしょうか。

増田委員

今回、応募件数では「山の上小」が一番多かったということですが、正確には丘ということで、「周西の丘小」の「丘」という表現が、学校の場所だけでなく、小学校・中学校・高校があるというこの地域の特徴として、「山の上」に通じることにもなるのかなと思いました。そして、ひらがなも入るので、柔らかい感じもしますし、小学校らしい新しい学校、新たなスタートということから、私も「周西の丘小」がいいと思います。

粕谷教育長

委員の皆さんからご意見いただきました。「周西の丘小」に対する賛成意見が多いようですが、他に何かお考えがあれば、いかがでしょうか。

伊澤委員

準備室の中でそれぞれ分担をして取り組んできて、これまでの統合はうまくいっていると思います。そういう面で、いろいろな観点から準備室の方々が検討していただいているので、その点はしっかりと準備室の意見を尊重したいと思います。

小倉委員

私が感じたのは、例えばこれまでは、小櫃小は小櫃中、久留里小は久留里中に進学していました。けれども、周西小は周西南中、大和田小と坂田小の子どもたちは周西中に行くというのが分かりづらいと思っていたのですが、「周西の丘小」になれば、周西という言葉も入っていますし、そこから周西中に行くということで、いいのではないかと思います。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、採決を行います。

議案第2号 大和田小・坂田小の統合に伴う新校名の原案について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。よって、議案第2号は原案のとおり可決いたしました。

なお、この新校名につきましては、先ほど事務局の説明にもありましたとおり、条例案を次回の市議会定例会でご審議いただき、議決を経た上で正式に決定ということになりますので、ご承知おきくださいますようよろしくお願いいたします。

粕谷教育長

次に、報告第1号 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応状況について、を議題といたします。報告第1号について、事務局の説明をお願いします。

高橋次長

報告第1号 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応状況について、ご報告します。

先ほど教育長からの報告にもありましたが、まず、臨時代理について、1月7日に政府から一都三県に対して発出された緊急事態宣言や、千葉県からの不要不急の外出・移動の自粛、特に午後8時以降の不要不急の外出の自粛を徹底することなどについての協力要請を受け、1月8日から2月7日までの間、通常は午後10時までとなっている市内の公民館、地域交流センターの開館時間を午後8時までとし、屋内運動場での学校開放については、午後9時までのところを午後8時までとすることといたしました。

さらに、1月18日に行われた君津市新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、本市の感染状況を踏まえ、公共施設を原則休館とする方針が示されたことから、1月19日から2月7日まで、公民館や地域交流センター、図書館、資料館については休館とし、スポーツ広場等は使用停止、学校開放も停止することといたしました。

この開館時間の変更や、休館、停止等にあたり、会議を招集する暇がなかったことから、君津市教育委員会行政組織規則第8条第1項の規定に基づき臨時代理したので、同条第3項の規定により報告するものでございます。

続いて、小中学校の対応状況ですが、1月6日に開催を予定していた上総小櫃中学校開校記念式については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえ、生徒や関係者の健康と安全を守るため、中止いたしました。

日常の学校行事については、昨年の春のような一斉休校はせず、教育活動を継続していきます。ただし、子どもたちを一堂に集める集会や、長時間、近い距離で対面するグループワーク、実習などについては控えることとし、これから受験や年度末に向かっての大切な時期になりますので、一層の感染防止対策に努めてまいります。

その他の行事等について、まず、緊急事態宣言中の校外学習や修学旅行代替などは、中止もしくは延期としました。3学期に予定されている授業参観や新入生説明会、卒業生を送る会などについては、各学校の実態に応じて開催することは妨げないものの、開催する場合には感染防止対策を十分に講じることとしました。また、部活動については、対外試合は行わず、土日や祝日など休業日は活動しないことといたしました。卒業式、来年度の入学式については、昨年と同様に、時間短縮や縮小などの工夫をして実施可としております。以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

伊澤委員

公民館は、通常は午後１０時までということで、今後、コロナが収束に向かっていく中で、徐々に再開していくと思うのですが、コロナの流行前、午後１０時まで開館していて利用者はどの程度だったのでしょうか。

矢野生涯学習文化課長

公民館では、夜の時間帯に活動する団体もありますので、平時は午後１０時までとしております。公民館にもよりますけれども、やはり都市部では夜の利用は多くなっております。

高橋次長

公民館の利用については基本的に事前予約となっております。今月の夜間の予約状況は、生涯学習交流センターが６７件、上総地域交流センターが２５件、周南公民館が１３件、清和公民館が１０件ということで、地域によって違いが見られます。

伊澤委員

利用者が少ないのであれば、少し早く閉めてもいいのではないかという気がします。開館していれば光熱水費もかかりますので、利用者がそれなりにいるということであれば構わないのですが、今後、検討をしていただければと思います。

布施生涯学習文化課副課長

コロナ禍において、公民館については、現在２時間の時間制限を設けさせていただいております。活動内容によっては、どうしても２時間ではなかなか難しいとか、君津地区については、夜の遅い時間でないと集まることが難しいという実情もありました。その中で、各公民館では、消毒を強化するなど工夫をしながら対応しております。開館時間については、ご提案いただいたことも踏まえ、今後、運営状況を見ながら、検討させていただきます。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、次に、報告第２号 専決処分（後援関係）の報告について、を議題といたします。報告第２号について、事務局の説明をお願いします。

高橋次長

報告第２号 専決処分の報告について、ご説明いたします。１２月の教育委員会会議にて報告させていただいた以降に教育委員会が後援を承認した行事１件について報告いたします。

「みんなでつくる音楽～春をよぶコンサート～」は、君津地方４市の音楽教育に貢献することを目的に行うもので、カルチャースクーレホールにて地元出身者等による演奏を実施するものです。

この１件につきまして、行事の後援に関する規程に基づき後援を承認し、君津市教育委員会行政組織規則第１１条第１項第７号の規定により専決処分をしたので、同条第２項の規定により報告するものです。以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第3号 令和2年度君津市準要保護児童生徒の認定について、を議題といたします。報告第3号について、事務局の説明をお願いします。

縄谷学校教育課長

報告第3号 令和2年度君津市準要保護児童生徒の認定について、ご報告いたします。

12月末日時点で準要保護に認定した児童生徒数は、小学生288名、中学生219名の計507名です。本年度5月1日現在の児童生徒総数の5,351名に対して9.4%となります。前年度の同時期と比べ、0.2ポイントの増となります。説明は以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、これより、非公開審議に入ります。

議案第1号 令和2年度君津市優秀な教職員表彰について、
縄谷学校教育課長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

粕谷教育長

本日の議案はすべて終了いたしました。その他、委員の皆さん又は事務局から何かございますか。

小倉委員

コロナの影響が出てから1年近く経ち、国語、算数などの主要教科についてはその影響について調査等はされていると思うのですが、技能教科の美術や書写は静かに行うのでそれほど影響はないのでしょうか、音楽の合唱などは難しい面もあるのかと思います。自分も小中学校の時、合唱が好きで、男女一緒になってクラス全員で活動したといった思い出もあるわけですが、音楽の授業はどのような状況になっているのでしょうか。

縄谷学校教育課長

主要教科は小学校で4教科、中学校で5教科になりますけれども、11月末の時点で進ちょく状況

を確認しております、各学校からは8割、9割追いつくとの報告を受けております。今後も継続して調査しますが、概ね終了できる見込みとなっております。

技能教科のうち比較的感染リスクが高いと言われている体育や音楽、家庭科の調理実習等、様々ありますけども、音楽の合唱に関しては、全てを止めているわけではありません。感染リスクは高いので、離れて、あるいはマスクは外さない、お互い外側を向く等、学校努力で合唱の練習を行っております、工夫をして発表会等を行ったという報告も受けております。今後の卒業式も含めて、感動ある儀式に向けて、制限は設けましたが、全体として合唱を止めるつもりはありません。そういった中で、少しずつですが進めております。

粕谷教育長

小倉委員のように歌が好きな子どもたちもたくさんいますし、いろいろな場で子どもたちが歌を楽しみたいという思いはありますので、制限された中でもすけれども、その中でも各学校が創意工夫しながら教育活動を進めてまいりますので、その点、ぜひ期待して見守っていただけたらと思います。

伊澤委員

現在のコロナの感染状況から、すぐに収束するのはかなり難しいのではないかと考えています。最悪の場合、小中学校が長期休業に入るといった際、オンライン教育は可能になってくるのでしょうか。

縄谷学校教育課長

G I G Aスクール構想に基づき、全中学校には1人1台端末の配布を完了し、生徒も職員も研修を終えております。この冬休み中に、中学3年生に端末を持ち帰らせるといった試行をした学校もあります。小学校においても、今月から来月上旬にかけて配布完了の予定であります。W i - F i 環境のこともありますが、何かの時には持ち帰って活用することができるよう、着実に進めてまいりたいと思います。

粕谷教育長

その他、何かありますでしょうか。

無ければ、以上をもちまして、教育委員会会議を閉会いたします。

以上、会議の顛末を記載し、事実と相違ないことを証するため署名する。

令和3年2月8日

君津市教育委員会教育長 粕谷 哲也